

2026年 1月 18日

主 日 礼 拝

8時半 ／ 10時半 ／ 夜7時

司 会 石井 秀人兄

奏 楽

祈 祷

白川 達男兄

贊 美

聖歌424番「ただ信ぜよ」

～主イエスをほめよ～

主の祈り

聖書朗読 ガラテヤ人への手紙3章6～11節

特別贊美 砂川由紀姉(バイオリン)・田中隆美姉(ピアノ)

メッセージ 「アブラハムの祝福が与えられている」

石井 潤 牧師

献金・贊美 聖歌453番「罪深きこの身を」

～イエスイエス聖なる主～

(献金当番：寺澤[千]姉・小林[弘]姉)

祝 祷

お知らせ [司会者]

贊 美 ～叫べ、全地よ～

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします！☆

《今週のお知らせ》

☆本日も、共に主に礼拝をお捧げできる恵みを、心より感謝いたします！

★今週の祈り会は、明朝6時、木曜午前10時半/午後7時半、土曜午後8時。

☆来週の日曜午後は聖歌隊。(司会：白川兄/祈祷：小山姉/献金：小林[弘]姉・寺澤[政]姉)

[予告] 来月の聖歌隊の練習は、第二週の2月8日(日)午後に行われます。

☆一年に一回聖書を完読できる！Bible Reading Plan [1/18-/25]☆

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
聖書箇所	マタイ 12/ 創世記 38-40	13/41	13/ 42-43	14/ 44-45	15/ 46-47	15/ 48-50	16/ 出 1-3	17/ 4-5
チェック	○/○○○	○/○	○/○○	○/○○	○/○○	○/○○	○/○○	○/○○

「アブラハムの祝福が与えられている」

～大いなる祝福を受けたアブラハム～

「わたしはあなたを大いなる国民とし、あなたを祝福し、あなたの名を大きくしよう。あなたは祝福の基となるであろう。」 創世記12章2節

神様はアブラハムを祝福の基とされました。それは、ただ単にアブラハムを祝福したのではなく、アブラハムを「祝福」そのものとされました。それは、彼こそが祝福の源であるということです。

アブラハムには嫡男であるイサクがいて、彼がアブラハムの祝福を継承していきましたが、それ以外にも女奴隸ハガルから生まれたイシュマエルも一つの大きな国民とされました。また、息子イサクの長子はエサウでしたが、彼がその長子の権利をヤコブに売り渡してしまったので、その権利は弟のヤコブに与えられて、今度は、アブラハムの祝福が孫のヤコブに継承されましたが、その兄であったエサウ自身もエドム人としてこの人物も大きな民として祝福されました。そのように考えると、アブラハムから始まった祝福が長子だけでなく、家族全体に。さらに溢れ流れて、その持ち物に至るまでも祝福されました。これが、神様の御心であり、私たち自身にも注がれている神様からのお約束です。それは、神様が生きておられる証拠でもあり、そのお方が祝福したいと願うなら、溢れ流れるほどにその祝福が注がれるというお約束でもあります。2階からやっと目薬が入ったというようなやっと与えられる恵みではなく、泳げるほどの豊かな神様の祝福の流れの中に、私たちは生かされていることを決して忘れてはいけないと思います。

「目をあげて畑を見なさい。はや色づいて刈り入れるばかりになっている」（ヨハネ4章35節）リバイバルはやってきます！